

利用規約（リモートチャット機能）

ViXion 株式会社（以下「当社」といいます。）は、当社が運営するリモートチャット機能の提供サービス（以下「本サービス」といいます。）の利用に関し、以下の通り規約を定めます（以下「本規約」といいます。）。

第 1 条（規約の適用）

1. 本規約は、本サービスの利用に関する当社と登録ユーザー（第 2 条に定義）との間の権利義務関係を定めることを目的とし、登録ユーザーと当社の間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されます。
2. 当社が本サービスサイト（第 2 条に定義）上で随時掲載する本サービスに関するルール、諸規定等は本規約の一部を構成するものとします。

第 2 条（用語の定義）

本規約において、次の各号に掲げる用語の意味は、当該各号に定めるとおりとします。

- (1) 「登録ユーザー」とは、当社との間でユーザー契約を締結した者をいいます。
- (2) 「ユーザー契約」とは、第 3 条（ユーザー登録）に基づき当社と登録ユーザーとの間で成立する本サービスの利用に係る契約をいいます。
- (3) 「登録希望者」とは、第 3 条において定義された「登録希望者」をいいます。
- (4) 「登録情報」とは、第 3 条において定義された「登録情報」をいいます。
- (5) 「本サービス」とは、当社が運営するリモートチャット機能の提供サービスをいいます。
- (6) 「本サービスサイト」とは、登録ユーザーが本サービスを利用するために用いる当社のインターネットウェブサイト<<https://shop.vixion.jp/c/option/remotechat>>（当該 URL 配下のインターネットウェブサイトを含み、当社がその URL を変更した場合は、変更後の URL とします）をいいます。
- (7) 「利用契約」とは、登録ユーザーがリモートチャット機能を利用するために第 5 条（利用契約の成立）に基づき当社との間で締結する契約をいいます。

第 3 条（ユーザー登録）

1. 本サービスの利用を希望する者（以下「登録希望者」といいます。）は、本規約を遵守することに同意し、かつ当社が定める一定の情報（以下「登録情報」といいます。）を当社が定める方法で当社に提供することにより、当社に対し、本サービスの利用の登録を申請することができます。
2. 登録の申請は必ず本サービスを利用する者自身が行わなければならない、原則として代理人による登録申請は認められません。また、登録希望者は、登録の申請にあたり、真実、正

確かつ最新の情報を当社に提供しなければなりません。

3. 当社は、第1項に基づき登録を申請した者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、登録を拒否することがあります。

- (1) 本規約に違反するおそれがあると当社が判断した場合
- (2) 当社に提供された登録情報の全部又は一部につき虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合
- (3) 未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていなかった場合
- (4) 過去に本サービスの利用の登録を取り消された者である場合
- (5) 反社会的勢力である、又は反社会的勢力との何らかの交流若しくは関与を行っているとして当社が判断した場合
- (6) その他、当社が登録を適当でないと判断した場合

4. 登録希望者の登録ユーザーとしての登録が完了すると、本規約の諸規定に従った本サービスの利用にかかる契約（以下「ユーザー契約」といいます。）が登録ユーザーと当社の間で成立します。

第4条（登録取消等）

1. 当社は、登録ユーザーが、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知又は催告することなく、当該登録ユーザーについて本サービスの利用を一時的に停止し、又は登録ユーザーとしての登録を取り消すことができます。

- (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
- (2) 登録情報に虚偽の事実があることが判明した場合
- (3) 当社、他の登録ユーザーその他の第三者に損害を生じさせるおそれのある目的又は方法で本サービスを利用した、又は利用しようとした場合
- (4) 手段の如何を問わず、本サービスの運営を妨害した場合
- (5) 支払停止若しくは支払不能となり、又は破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
- (6) 自ら振出し、若しくは引受けた手形若しくは小切手につき、不渡りの処分を受けた場合、又は手形交換所の取引停止処分その他これに類する措置を受けたとき
- (7) 差押、仮差押、仮処分、強制執行又は競売の申立てがあった場合
- (8) 租税公課の滞納処分を受けた場合
- (9) 死亡した場合
- (10) 第3条第3項各号に該当する場合
- (11) その他、当社が登録ユーザーとしての登録の継続を適当でないと合理的に判断した場合

合

2. 前項各号のいずれかの事由に該当した場合、登録ユーザーは、直ちに当社に対して全ての債務の支払を行わなければなりません。
3. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により登録ユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。

第5条（利用契約の成立）

1. 登録ユーザーは、利用契約の締結を希望する場合、本サービスサイトからその申込みを行うものとします。
2. 当社は、前項に基づく登録ユーザーからの利用契約の申込みがあった場合でも、第3条（ユーザー登録）第3項各号に掲げる事由のいずれかに該当すると当社が判断したとき又は利用契約を締結することができないやむを得ない事情があるときは、その申込みを拒否し、又はその承諾を撤回することがあります。

第6条（利用料金）

1. 本サービスの利用料金及び支払い方法は、別途定めるサービス利用料金ページの内容に従うものとします。
2. 登録ユーザーが利用料金の支払を遅滞した場合、登録ユーザーは年14.6%の割合による遅延損害金を当社に支払うものとします。
3. 利用契約が終了した場合、登録ユーザーが当社に支払った本サービスの利用料金は、その理由の如何を問わず返還されないものとします。

第7条（設備の負担等）

1. 本サービスの提供を受けるために必要な、コンピューター、スマートフォン、ソフトウェアその他の機器、通信回線その他の通信環境等の準備及び維持は、登録ユーザーの費用と責任において行うものとします。
2. 登録ユーザーは自己の本サービスの利用環境に応じて、コンピューターウイルスの感染の防止、不正アクセス及び情報漏洩の防止等のセキュリティ対策を自らの費用と責任において講じるものとします。

第8条（禁止事項）

1. 登録ユーザーは、本サービスの利用に際して、故意または過失の有無にかかわらず、自ら、又は第三者を利用して、以下各号に該当する行為を行ってはならないものとします。

(1) 当社もしくは第三者の著作権、商標権等の知的財産権、財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為、又はそのおそれのある行為。

- (2) 当社、もしくは第三者に不利益又は損害を与える行為、又はそのおそれのある行為。
- (3) 公序良俗に反する行為、又はそのおそれのある行為。
- (4) 犯罪的行為もしくは犯罪的行為に結びつく行為、又はそのおそれのある行為。
- (5) 当社サーバに極度の負荷をかけるような態様で本サービスを使用するなど、当社もしくは本サービスの運営を妨げる行為、又はそのおそれのある行為。
- (6) 当社もしくは本サービスの信用を毀損する行為、又はそのおそれのある行為。
- (7) 当社に対して虚偽の申告、届出を行う行為。
- (8) 本サービスを通じて、又は本サービスに関連してコンピューターウイルス等、有害なプログラムを使用、又は提供する行為、又はそのおそれのある行為。
- (9) 法令に違反する行為。
- (10) 本サービスの一部または全部をリバースエンジニアリング、逆コンパイル、又は逆アセンブラ、その他本サービスを解析する行為。
- (11) その他、当社が不適當であると判断する行為。

2. 当社は、本サービスにおける登録ユーザーによる情報の送信行為が前項各号のいずれかに該当し、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合には、登録ユーザーに事前に通知することなく、当該情報の全部又は一部を削除することができるものとします。当社は、本項に基づき当社が行った措置に基づき登録ユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。

第9条（本サービス内容の変更）

当社は、登録ユーザーへの事前の通知なくして、本サービスの諸条件、価格、本サービスの部分的な改廃など、本サービスの内容を変更することがあり、登録ユーザーは、これを承諾するものとします。

第10条（本サービスの中断）

1. 当社は以下の各号に該当する場合には、登録ユーザーに事前に連絡することなく、一時的に本サービスの提供を中断する場合があります。

- (1) 本サービスのシステムの保守を定期的に、または緊急に行う場合
- (2) 火災、停電、事故などにより本サービスの提供ができなくなった場合
- (3) 地震、噴火、洪水、津波などの天災により本サービスの提供ができなくなった場合
- (4) 戦争、変乱、暴動、騒乱、労働争議などにより本サービスの提供ができなくなった場合
- (5) 予想外の技術的問題が生じた場合
- (6) その他、運用上、技術上、当社が本サービスの一時的な中断を必要と判断した場合

2. 当社は、本条に基づき当社が行った措置に基づき登録ユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。

第 11 条（本サービスの廃止）

当社は、やむをえない事由が発生した場合には、利用契約を終了させ、または本サービスの提供を廃止することがあります。本サービスを廃止する場合には、あらかじめ、本サービスサイトにおける告知その他適宜の方法により登録ユーザーに通知致します。ただし、緊急その他やむをえない事情がある場合はこの限りではありません。

第 12 条（知的財産権等）

プログラム、サービス提供画面、本サービスに関するソフトウェア等、本サービスに関する一切の知的財産権若しくは人格的権利（以下「知的財産権等」といいます。）は、全て当社に帰属します。登録ユーザーは、本サービスの利用契約締結に基づいて、本サービスを利用することができますが、提供される本サービスに関する知的財産権等を取得するものではありません。

第 13 条（損害賠償等）

1. 登録ユーザーは、本規約に違反することにより、又は本サービスの利用に関連して当社に損害を与えた場合、当社に対しその損害を賠償しなければなりません。
2. 登録ユーザーは、本サービスに関連して第三者との間で紛争を生じた場合、登録ユーザーの費用と責任において当該紛争を処理し、当社に一切の迷惑をかけないものとします。

第 14 条（免責）

本サービスの利用は、登録ユーザー自身の判断と責任において行っていただきます。当社は、本サービスについて、登録ユーザーの特定の利用目的への適合性、利用結果の完全性、有用性、的確性、信頼性、即時性等について何ら保証するものではなく、これらに関連して登録ユーザーに損害が生じたとしても責任を負いません。

第 15 条（損害賠償の制限）

1. 当社が登録ユーザーに対して損害賠償責任を負う場合であっても、当社が登録ユーザーに対して負う責任の範囲は、通常生ずべき直接かつ現実の損害（逸失利益を除きます）に限られるものとし、当該損害の原因となった利用契約等の料金に相当する金額を上限とします。
2. 当社の故意又は重大な過失により登録ユーザーに損害を与えた場合は、前項及び本規約における当社を免責する旨の定めは適用しません。

第 16 条（権利の譲渡等）

登録ユーザーは、利用契約等に基づき当社に対して有する権利又は当社に対して負う義務の全部又は一部を第三者に譲渡し、承継させ、又は担保に供することはできません。

第 17 条（規約の変更）

当社は、次に掲げる場合、本サービスサイト上での掲示その他の適切な方法によって、予め登録ユーザーに周知することにより、本規約を変更することができるものとします。なお、本規約が変更された場合、その効力発生日以降は変更後の本規約が適用されます。

- (1) 本規約の変更が、登録ユーザーの一般の利益に適合するとき。
- (2) 本規約の変更が、登録ユーザー契約等を締結した目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。

第 18 条（準拠法及び管轄裁判所）

本規約の準拠法は日本法とし、本規約に起因し又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。